RICOH CX3

ファームウェアアップデート手順説明書

本説明書では、弊社ホームページからCX3のファームウェアをダウンロードし、アップデートを行う方法を説明しています。
ファームウェアのアップデートを行うには、下記の操作を行ってください。

1. ファームウェアバージョンを確認する

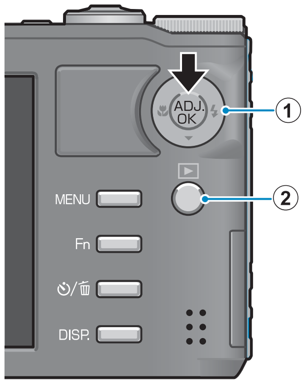
注意

初めに、以下の方法でファームウェアのバージョンを必ず確認してください。ファームウェアが最新のバージョンである場合は、アップデートの必要はありません。

1. カメラの電源がオフになっていることを確認する

2. ADJ./OK ボタン（①）を▼側に押しながら ▶（再生）ボタン（②）を2、3秒間長押しする

- ファームウェアのバージョンが画像モニターに約 20 秒間表示されます。



3. 画像モニターに表示されているファームウェアのバージョンを確認する

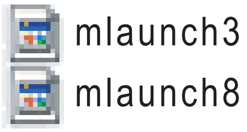
- 例：ファームウェアのバージョンがV1.00の場合、下記のように［MAIN : V 1.00］と表示されます。

MAIN : V 1.00
BKUP : V X.XX
MONI : V X.XX
ADJD : V X.XX
EXTD : V X.XX
CPU1 : V X.XX
SH : XXXXXX
ST : XXXXXX

2. ファームウェアを解凍する

1. 弊社ホームページからファームウェアをダウンロードする
2. ダウンロードしたファイルをダブルクリックするか、右クリックして［開く］を選択する
ファイルの拡張子が「.exe」の場合は、ダイアログ画面が表示されたら[OK]をクリックする
   - [CX3 Update]フォルダが作成され、[Firmware relX.XX（X.XXはバージョンナンバー）]フォルダ内にファームウェアが解凍されます。[Firmware relX.XX］フォルダ内に［mlaunch3］（ファームウェアファイル）と［mlaunch8］（調整値ファイル）があることを確認してください。

Windowsをご使用の場合



Macintoshをご使用の場合

3. ファームウェアをSDメモリーカードにコピーする

ファームウェアをSDメモリーカードにコピーするには、以下の2つの方法があります。

- カメラにSDメモリーカードをセットし、カメラとパソコンを専用USBケーブルで接続してSDメモリーカードにファームウェアをコピーする
- カードリーダーまたはカードライターを使用して、SDメモリーカードにファームウェアをコピーする（カードリーダーまたはカードライターをお持ちの場合のみ）

カメラとパソコンをUSBケーブルで接続してファームウェアをコピーするには

1. WindowsでDC Softwareをインストールしている場合は、DL-10が起動していないかどうか確認する
2. DL-10が起動している場合は、タスクバー上のDL-10アイコンを右クリックし、［終了］をクリックする
   - タスクバー上にDL-10アイコンが表示されていない場合は、手順2の操作は不要です。
3. 充分に残量のあるバッテリーをカメラにセットする
4. カメラにSDメモリーカードをセットし、電源をオンにする
5. カメラのセットアップメニューを表示し、［初期化［カード]］を選んでADJ./OKボタンを⚡側に押す

6. ［はい］を選択し、Fnボタンを押す

- SDメモリーカードが初期化されます。

注意

画像が記録されているカードを初期化すると、内容がすべて消えてしまいます。必要な画像は、あらかじめパソコンに保存してからカードを初期化してください。

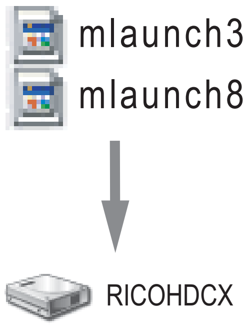
7. カメラの電源をオフにし、カメラとパソコンを専用USBケーブルで接続する

- カメラの電源が自動的にオンになります。電源がオンにならない場合は、カメラのPOWER（電源）ボタンを押して電源をオンにしてください。
- WindowsでDC Softwareをインストールしている場合は､DL-10が自動的に起動することがあります。この場合は、DL-10を終了させてください。
- Windows XP､Windows VistaまたはWindows 7で［リムーバブルディスク］ダイアログが表示された場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
- Mac OS XでiPhotoが起動した場合は、iPhotoを終了させてください。

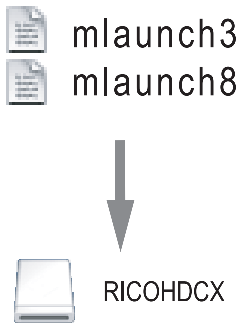
8. ファームウェアを解凍した際にできた［mlaunch3］と［mlaunch8］ファイルを、Windowsの場合は［マイコンピュータ］の［RICOHDCX］ルートディレクトリ、Macintoshの場合はデスクトップに表示される［RICOHDCX］のルートディレクトリにコピーする

- カメラのドライブの名称は、ご使用のOSにより異なります。
  例：「リムーバブルディスク」など

Windowsをご使用の場合



Macintoshをご使用の場合



9. ［RICOHDCX］を開いて、ファイルがコピーされていることを確認する

10. Windowsの場合

ファームウェアのコピーが完了したら、タスクバーにある［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをダブルクリックする

Macintoshをご使用の場合

［RICOHDCX］アイコンを［ゴミ箱］アイコンにドラッグアンドドロップし、アイコンが消えたら手順14へ進む

注意

手順10の操作を行わないと、ファームウェアのコピーが正しく行われない場合があります。

11. ［USB大容量記憶装置デバイス］を選び、［停止］をクリックする

12. ［OK］をクリックする

13. [閉じる] ボタンをクリックする

14. カメラの電源がオフになっていることを確認し、USBケーブルを取り外す

カードリーダーまたはカードライターでSDメモリーカードにファームウェアをコピーするには

1. カメラにSDメモリーカードをセットし、電源をオンにする

2. カメラのセットアップメニューを表示し、[初期化［カード]] を選んでADJ./OKボタンを⚡側に押す

3. [はい] を選択し、ADJ./OKボタンを押す
   - SDメモリーカードが初期化されます。

注意

画像が記録されているカードを初期化すると、内容がすべて消えてしまいます。必要な画像は、あらかじめパソコンに保存してからカードを初期化してください。

4. カメラの電源をオフにし、SDメモリーカードを取り出す

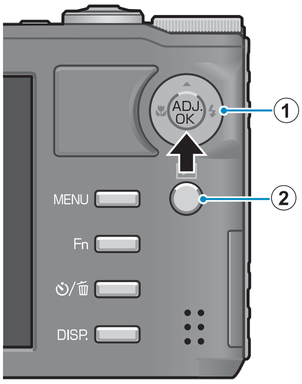
5. ファームウェアを解凍した際にできた [mlaunch3] と [mlaunch8] ファイルを、SDメモリーカードのルートディレクトリにコピーする

6. ファームウェアをコピーしたSDメモリーカードをカメラにセットする

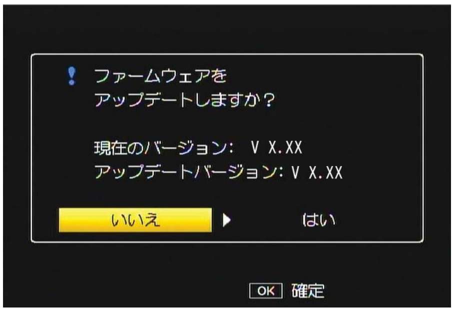
4. ファームウェアをアップデートする

1. カメラの電源がオフになっていることを確認する

2. ADJ./OK ボタン（①）を▲側に押しながら ▶（再生）ボタン（②）を2、3秒間長押しする



• 画像モニターにファームウェアアップデートの確認メッセージが表示されます。



3. ADJ./OKボタンを⚡側に押して［はい］を選択し、ADJ./OKボタンを押す

• ファームウェアのアップデートが開始され、画像モニターに以下のメッセージが表示されます。
［ファームウェアをチェックしています。］
［ファームウェアのアップデート中です。］

4. カメラの電源が一旦自動的にオフになり、再起動します。

メモ

• 画像モニターに［ファームウェアが正しくありません］というメッセージが表示され、カメラの電源が自動的にオフになった場合は、カメラの機種をご確認のうえ正しいファームウェアを使用し、再度アップデートを行ってください。

• SD メモリーカードにコピーしたファームウェアのファイルは、SD メモリーカードを初期化すると削除されます。必要に応じて削除してください。